

てくてく通信No.105

発行日 2023年 6月 4日

発行 福岡県ウォーキング協議会

<https://www.njsf.net/zenkoku/pref/fukuoka/walk/>

連絡先

新日本スポーツ連盟福岡県連盟事務所

〒811-2121 糟屋郡宇美町平和 1-3-11

TEL・FAX 092-934-0853

e-mail : njsf_fukuokaken40@lib.bbq.jp

新日本スポーツ連盟福岡県連盟北九州事務所

〒805-0067 北九州市八幡東区祇園 4-5-16

TEL・FAX 093-662-9278

e-mail : krc-fn@jcom.home.ne.jp

《5月例会報告》

宗像・大島ウォーク

嶋田 良裕



5月28日(日)10時、宗像大社本宮の在所、神湊フェリーターミナルに集合した10人(女8・男2)。早速乗船、波は穏やかで揺れることもなく、船内は好天の休日のためか、大勢の観光客で満席状態、25分程で大島に到着。

ウォーク開始、先ずは世界文化遺産の宗像大社中津宮へ参拝後、御嶽山展望台へ。御嶽山は標高200m余だが、なかなかの急登で汗をかきながらの山行き、約50分

で山頂、暫しの休憩。風が吹き抜け、景色が素晴らしい。相島から糸島半島までを遠望する。道を下り、島を縦断し風車展望所へ向かう。道中、レンタサイクルで島巡りをしている若い人達と出会う。世界遺産に認定された影響か若い人も多い。

上り道を進んで行くと牧場が現れ、のんびりと草を食む馬の姿が。その先には季節はずれのコスモスが咲いていた。やがて日本軍の砲台跡に到着、島随一の絶景スポットで、眼下に風車展望所と玄界灘が広がる。天気の良い日は沖ノ島が見えるそうだが今日は霞んで見えず。その後、旧軍道を歩き沖津宮遥拝所方面へ。

時間の関係で参拝はスルーし、食事を予約済みの店へ急ぐ。島で取れた海の幸に一同満足の様子でした。食後、記念撮影と買物をして帰路に着く。今回は残念ながら時間に追われ、若干端折ったコースになりました。次の機会にゆっくりと散策出来ればと思う。



《6月例会案内》 「宗像・赤間宿を歩く」と総会 6月25日(日)

○日程：6月25日(日)

○集合：◆てくてくコース JR教育大前駅集合 10:00

◆健脚コース JR 赤間駅集合 10:00

○持ち物 帽子・水筒・タオル・雨具等

○参加費 会員 500 円、会員外 1,000 円

○交通 小倉 9:01～黒崎 9:20～折尾 9:26～教育大前 9:42～赤間 9:48
博多 9:03～赤間 9:50～教育大前 9:53

*昼食は食堂を利用します。金額は、1000 円未満

○コース 健脚：10:00 赤間駅～田久桜公園～10:20 赤間宿構口～辻井戸～10:30 赤間館～
11:00 勝屋酒造～11:30 須賀神社・辻井戸～12:00 昼食

てくてく：10:00 教育大前駅～10:05 須賀神社・辻井戸・熊越池公園～出光佐三生家
～11:00 勝屋酒造～赤間館～12:00 昼食

赤間宿は、筑前 21 宿のうちの一つとして栄えた長さ約 500m の宿場町。近年では町おこし活動の一環として、地元の人達による大道芸祭り・街道祭りや、赤間宿にある創業 200 余年を誇る酒蔵「勝屋酒造」の酒蔵開きなど、様々なイベントが盛んに行われている。またこの界隈に、出光興産の創業者出光佐三氏の生家があることでも有名。「赤間に行けばなんでも揃う」と言われ、峠を越えて鞍手郡や岡垣からも買い物客が訪れ賑わっていた。この宿場の賑わいは、明治 23（1890）年に九州鉄道(現在の鹿児島本線)が開通するまで続いた。



石松邸、屋号は蔦屋。妻側の屋根が二段に切り上げられており、これを兜造りと言う。

*6 月例会後に 14:00 から赤間西コミュニティセンターで総会を開催します。

全国交流ウォーク鎌倉の日程 10 月 21 日（土）～22 日（日）

『参加希望者』は先に宿泊先を確保して申込書の提出をお願いします。

全国交流ウォーク鎌倉「参加希望者」申込書

氏 名	住 所	連絡先

6 月例会申込書

氏 名	性別	男 女	年齢
住 所	〒		
連絡先及び 緊急連絡先			
備考	①てくてくコース ②健脚コース		

* 次年度計画書を同封します。酒蔵巡り等はオフションで入れていきます。